

# 白内障研究所 市民公開講座

白内障手術は近年とても進歩しています。新しい治療法や、睡眠との関係など、最新的话题をわかりやすくお話しいたします。どなたでもご参加いただけます。

【日時】2014年10月11日(土) 13:30～15:30 無料

【会場】慶應義塾大学 信濃町キャンパス 総合医科学研究棟1階ラウンジ

## プログラム

13:30 - 13:35 開会のご挨拶

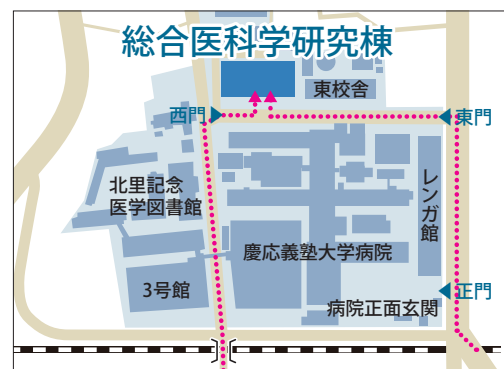
13:35 - 14:15 「白内障の最先端トピックスと1,500人意識調査報告」  
坪田 一男 (慶應義塾大学医学部眼科 教授)

休憩

14:30 - 15:00 「実際の白内障治療 - 費用から治療法の選択まで -」  
根岸 一乃 (慶應義塾大学医学部眼科 准教授)

15:00 - 15:20 「白内障と睡眠障害」  
羽鳥 恵 (慶應義塾大学医学部眼科時間生物学研究室 特任准教授)

15:20 - 15:30 質疑応答



JR 中央線・総武線各駅停車「信濃町」駅下車、徒歩約1分  
地下鉄 都営大江戸線「国立競技場」駅(A1番出口)下車、徒歩約5分  
バス 都営バス品97系統 信濃町駅  
都営バス早81系統 四谷第六小入口

【参加方法】 当日、直接会場にお越しください

【お問い合わせ】 一般財団法人白内障研究所 市民公開講座 運営事務局

TEL:03-5775-2075 FAX:03-5775-2076 E-mail:info@cataract-foundation-japan.jp

【主催】 一般財団法人白内障研究所

## 白内障研究所とは？

白内障研究所は、慶應義塾大学医学部眼科第3代教授・桑原安治と出光興産株式会社の創始者であった出光佐三氏とのご縁で、1975年に設立されました。初代理事長は出光佐三氏、初代研究所長は桑原安治です。その後4代の理事長を経て、2014年4月より、坪田一男が理事長に就任しました。

白内障は、今日では外科的な治療で視力回復が可能となりました。しかしながら、白内障が引き起こされるメカニズムはまだ解明しておらず、予防法も確立していません。そこで、「目の老化」に着目し、眼科におけるさまざまな分野の加齢性疾患の専門家が集まり、新しいフィールドでの研究に取り組みをスタートさせました。今後とも当財団の活動にご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



坪田 一男  
慶應義塾大学医学部眼科 教授

### 出光佐三氏と白内障研究所



昔の手術の様子

出光佐三氏(明治18年—昭和56年)は出光興産株式会社の創始者として知られていますが、最近では歴史経済小説「海賊とよばれた男」(百田尚樹著 2012年 講談社)のモデルとしても話題となりました。

出光氏は高等小学校2年の時に目に受けた傷がもとで、若くして白内障を患い視力が低下し、87歳の時には白内障が黒くなるほど進行して失明状態となりました。当時、白内障治療の第一人者といわれていた慶應義塾大学の桑原安治教授が診療にあたりましたが、桑原教授をもってしても手術は困難という状況。桑原教授が「手術はとても難しく、成功したとしても視力が出るかどうかわかりません。どうなさいますか?」と尋ねると、出光氏は「手術をしてください」と即答したそうです。

手術後、出光氏が初めて見たものは、看護師の白衣。そしてシーツ。その白さに出光氏は思わず感嘆の声を上げました。小学生の時以来、失っていた世界が戻ってきたからです。その後、出光氏の呼びかけにより当財団が誕生しました。

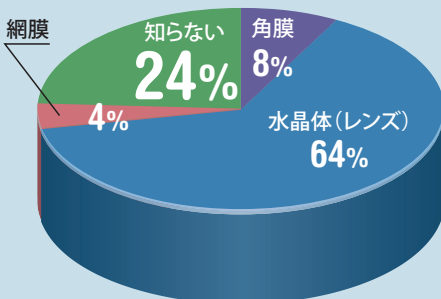


初代所長 桑原安治 教授

## 白内障に関する意識調査の結果

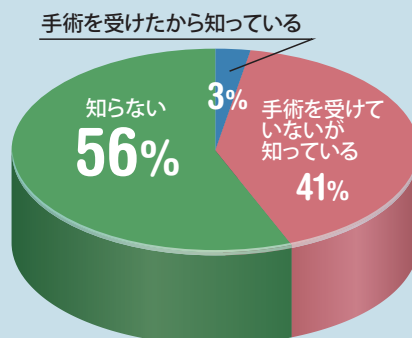
白内障研究所ではインターネットを利用し、全国の40-79歳の男女、およそ1500名に対し、白内障に関する意識調査を実施しました。白内障によって濁る部分については、多くの方がご存知でしたが、知らない方も1/3以上いらっしゃる事が分かりました(図1)。また、半数以上が治療についてよく知らないという結果でした(図2)。さらに、平成20年より白内障治療において先進医療が導入されていますが、先進医療に関しては90%が知らないとの回答でした(図3)。白内障治療は非常に進歩しており、新しい治療について知識を深めることで、ご自身で治療を選択していただくことが可能な時代です。

図1 白内障では目のどこが濁るか、正しいのは次のどれでしょうか？



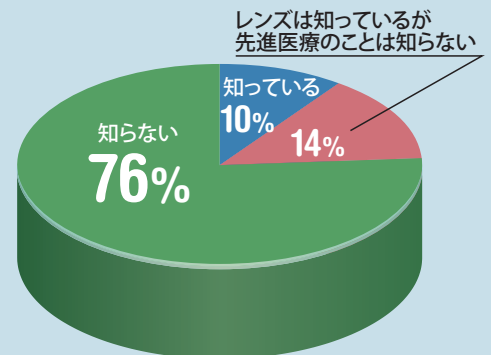
64%の方が、「白内障では水晶体(レンズ)が白く濁る」と知っていましたが、残りの36%の方は、間違った認識、または知らないという回答でした。

図2 白内障の手術には眼内レンズが使われることを知っていますか？



半数以上(56%)の方が、白内障の手術に眼内レンズが使われることを知らないことが明らかになりました。

図3 先進医療では、白内障と老眼が同時に治せる眼内レンズがあることを知っていますか？



76%の方が、白内障と老眼を同時に治せる眼内レンズの存在を知らず、先進医療であることを知っていた方はわずか10%でした。

市民講座ではこれらの調査結果に基づき、白内障治療の最前線、そして白内障と全身の健康とのかかわりなど、最新的话题をお伝えします。是非ご参加ください！